

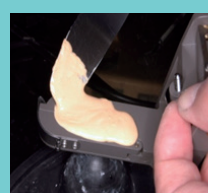
印象採得後の 技工ステップ

局部咬合器（上下弓が
ダイロックトレー様）を
用意し、下弓を支台歯側
とします。

トレーの柄の先に
シリコーンパテ等を置き、印象体の咬合平面が咬合器の中央
に位置し、上下弓と平行になるように固定します。



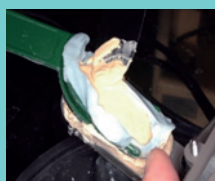
支台歯側から超硬石こう
「ニューフジロック」等を注
入し盛り上げていきます。



下弓に超硬石こうを盛ります。



支台歯側を
下弓に装着します。



支台歯側の硬化後、
対合歯側に超硬石こうを
注入します。



上弓に超硬石こうを盛り上
げ、形態修正を行います。



超硬石こうの硬化を
待ちます。



硬化後、作業模型を咬合器から外し、切り込みを入れます。
模型の底部まで切らないでください。



切り込み
終了位置



石こう鉗子を用いて境界部から底部までを切断します。



作業模型が完成します。